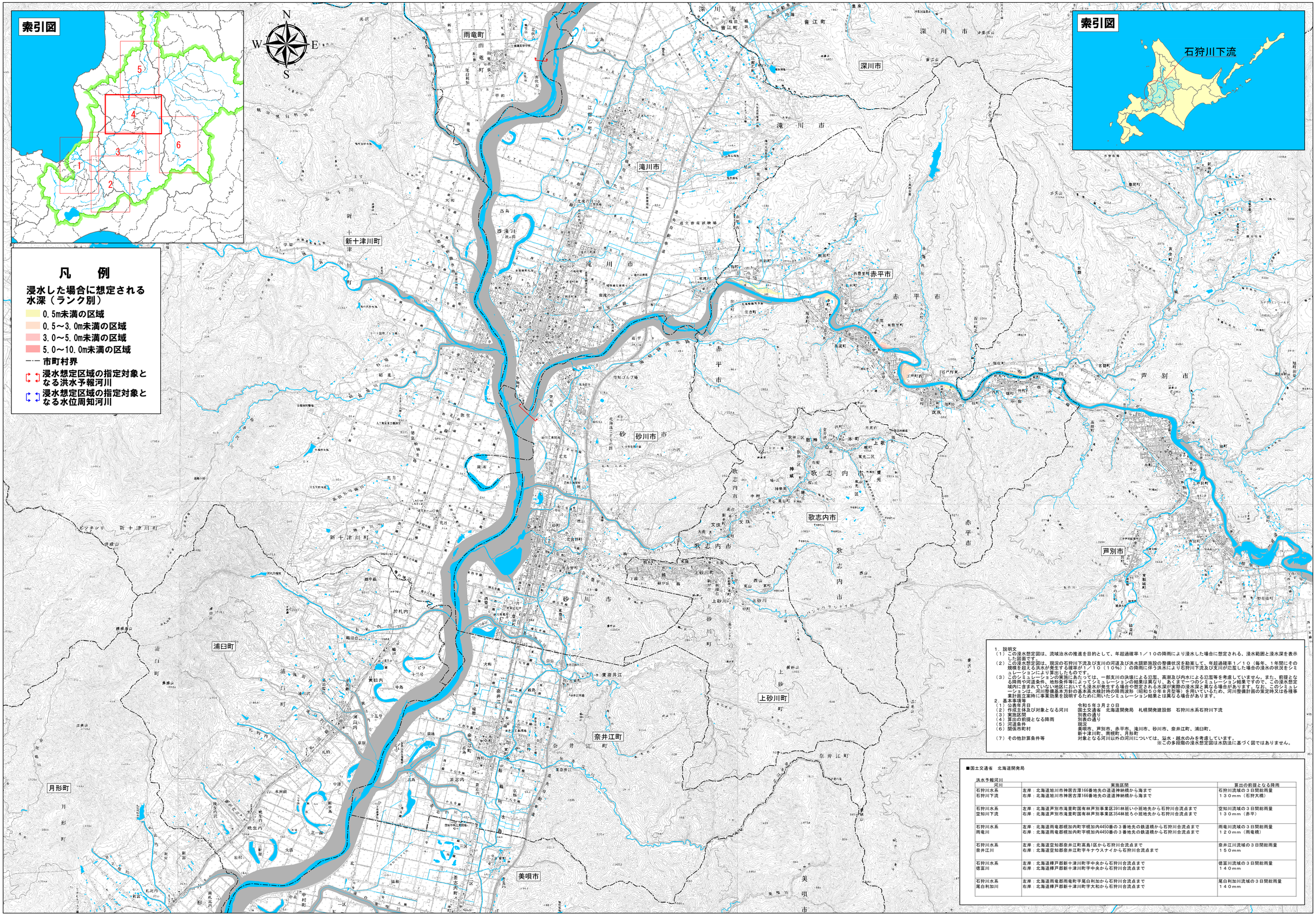
石狩川水系石狩川下流（本川・支川重ね図） 国管理河川の浸水想定図（1/10規模降雨）【現況河道】No4



1．説明文

（1）この浸水想定図は、流域治水の推進を目的として、年超過確率１／１０の降雨により浸水した場合に想定される、浸水範囲と浸水深を表示した図面です。

（2）この浸水想定図は、現況の石狩川下流及び支川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率１／１０（毎年、年間にその規模を超える洪水が発生する確率が１／１０（１０％））の降雨に伴う洪水により石狩川下流及び支川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（3）このシミュレーションの実施に当たっては、一部支川の決壊による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水想定域内に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（昭和５９年８月型等）を用いているため、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

2．基本事項等

（1）公表年月日	令和５年３月２０日
（2）作成主体及び対象となる河川	国土交通省　北海道開発局　札幌開発建設部　石狩川水系石狩川下流
（3）実施区間	別表の通り
（4）算出の前提となる降雨	別表の通り
（5）河道条件	現況
（6）関係市町村	美唄市、芦別市、赤平市、滝川市、砂川市、奈井江町、浦臼町、新十津川町、南幌町、月形町
（7）その他計算条件等	対象となる河川以外の河川については、溢水・越水のみを考慮しています。 ※この多段階の浸水想定図は水防法に基づく図ではありません。

■国土交通省　北海道開発局

洪水予報河川

河川	実施区間	算出の前提となる降雨
石狩川水系 石狩川下流	左岸：北海道旭川市神居古潭166番地先の道道神納橋から海まで 右岸：北海道旭川市神居古潭166番地先の道道神納橋から海まで	石狩川流域の３日間総雨量 １３０ｍｍ（石狩大橋）
石狩川水系 空知川下流	左岸：北海道芦別市滝里町国有林芦別事業区391林班い小班地先から石狩川合流点まで 右岸：北海道芦別市滝里町国有林芦別事業区354林班ろ小班地先から石狩川合流点まで	空知川流域の３日間総雨量 １３０ｍｍ（赤平）
石狩川水系 雨竜川	左岸：北海道雨竜郡模加内町字模加内4450番の３番地先の鉄道橋から石狩川合流点まで 右岸：北海道雨竜郡模加内町字模加内4450番の３番地先の鉄道橋から石狩川合流点まで	雨竜川流域の３日間総雨量 １２０ｍｍ（雨竜橋）
石狩川水系 奈井江川	左岸：北海道空知郡奈井江町高島1区から石狩川合流点まで 右岸：北海道空知郡奈井江町字キナウスナイから石狩川合流点まで	奈井江川流域の３日間総雨量 １５０ｍｍ
石狩川水系 徳富川	左岸：北海道樺戸郡新十津川町字中央から石狩川合流点まで 右岸：北海道樺戸郡新十津川町字中央から石狩川合流点まで	徳富川流域の３日間総雨量 １４０ｍｍ
石狩川水系 尾白利加川	左岸：北海道雨竜郡雨竜町字尾白利加から石狩川合流点まで 右岸：北海道樺戸郡新十津川町字大和から石狩川合流点まで	尾白利加川流域の３日間総雨量 １４０ｍｍ

1:60,000

0　2.5　5　7.5　10 km

「測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 3JHf 553」
「本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。」